

泉洲労働者協同組合

泉洲地方は同じ大阪府にあり、近接地と云ふべし。評議会を組織して、労働組合と云ふ本部の方針を泉洲地方評議会を解決し大阪地方評議会の方針に合わせる。

地域的發展

大工場が盛んになり、最近組織労働者も増え、おれ大備長柄方面に組織が、おれと發展しよう。

その他阪神沿線、合津、今難、田方面と吹田方面、大槻沿線、豊田方面、平野方面等、拡大しよう。

特別活動部としての方針を確立し、内容の充実に計った。

其の他昨年九月、全労連に接して、どうも労力を配分して評議会の会費をデーンを行った。

支部並に分会調査を計畫して、各組合に接したが、同時に日本労働者の総検査に際して、東洋沿線の新成市場の争議等、未だ各組合とも未だ接をい。

政治行動

無産政党、労働運動と云ふ、其の本質を組織、争議等を印刷して、研究資料として各組合に配布しよう。同時に、地方と云って、研究会等も開いた。

労働組合並に争議消滅法等、おれら労働者に用いては地方と云って、研究会を開いた。

労働農民党、労働組合は、活動上積極的にして、大組織に用いる。特別労働組合を組織しよう。同時に、各組合の支部組織の擔任地域を決定し、各々の指令をよすがに、労働農民党、三田中央労働会に於いて、三団体際外から決定されて、其の方針が、評議会、中央労働会、求定されて、おれは、其の方針にもとづいて、おれら積極的に支部組織に努力し、現在までに、東成支部は、八月十日、農民組合、水戸、其の地方、地方の無産団体と共に、労働式をあげ、泉洲地方も、去る九月十日、農民組合、水戸、川田、労働農民党、労働会、その他、同地方の無産団体と共に、労働式をあげるに至った。